



附属養護学校の校章

校章の由来

1. 3つの円は、学校経営の方針である明・和・伸と、小学部、中学部、高等部の三学部を意味し、しっかり組み合わせ、調和のとれた小・中・高一貫の教育を象徴したものである。
2. また、円は「の」の字を象どり、のびのびと児童・生徒が育つようにという願いもこめてある。
3. 円の内側の富士山模様の先端は、それぞれの児童・生徒が自己の能力を最大限に伸ばし、将来社会生活に自立していこうという希望を示しているものである。

〔昭和56年2月4日制定〕

教育目標

心身の発達を可能なかぎり促進させるとともに、個人生活及び集団生活を充実させ、進んで社会生活に参加する自己実現的能力を高めさせ、人間性豊かで、強く明るく生活できる人間を育成する。

めざす具体像

- ・ 元気で 明るい児童・生徒
- ・ 仲よく 思いやりのある児童・生徒
- ・ きまりを守り がんばる児童・生徒